

エコアクション21

環境経営レポート

第52期（令和5年度）

対象期間:令和5年6月1日～令和6年5月31日

作成日:令和6年 7月 25日

株式会社 大和総合建設

目 次

1. 環境経営方針
- 2-1. 組織の概要
- 2-2. 実施体制
- 3-1. 環境経営目標
- 3-2. 環境経営計画
- 3-3. 環境経営目標の実績
- 4-1. 環境経営の取組評価
- 4-2. 次年度の環境経営計画
5. 環境関連法規への違反、訴訟との有無
6. 代表者による全体の取組状況の評価及び見直しの結果・指示

経営理念

- 利益の確保
- 社員の生活安定
- 社会貢献

< 環境経営方針 >

- 1) 無事故、無災害を達成する
- 2) 無駄をなくして、手戻りを起こさない
- 3) 環境に配慮した施工を行なう
- 4) 省エネ、省資源に努める
- 5) 廃棄物の発生抑制、分別、再使用、再生利用、適正処理を行なう
- 6) グリーン製品の購入に努める
- 7) 社会貢献に努める
- 8) 環境関連法を遵守する
- 9) 環境経営の継続的改善に努める

経営理念、環境経営方針は全社員及び関係者に周知・徹底する

改定日:令和1年 6月 1日

株式会社 大和総合建設

代表取締役 鶴山 研一

2-1. 組織の概要

1) 事業所名及び代表者名

事業所名 : 株式会社 大和総合建設
代表者名 : 代表取締役 鶴山 研一

2) 所在地

【本 社】
〒807-0831 福岡県北九州市八幡西区則松7丁目3番18号

【機材センター】
〒807-1132 福岡県北九州市八幡西区馬場山西735

3) 事業内容

許可番号 福岡県知事許可(特-1)第16087号

特定建設業の種類

土木工事業、建築工事業、とび・土工工事業、
舗装工事業、しゅんせつ工事業、水道施設工事業
造園工事業、解体工事業

4) 認証登録範囲

①対象活動 土木及び建築工事業、造園工事業、解体工事業
②対象組織 全組織

5) 環境管理責任者及び事務局

環境管理責任者: 鶴 山 奈 緒 美

連絡先: エコアクション21事務局 担当 橘 郁枝

TEL: 093-601-1400 FAX: 093-601-0115

E-mail: daiwasougou-keiri@mbn.nifty.com

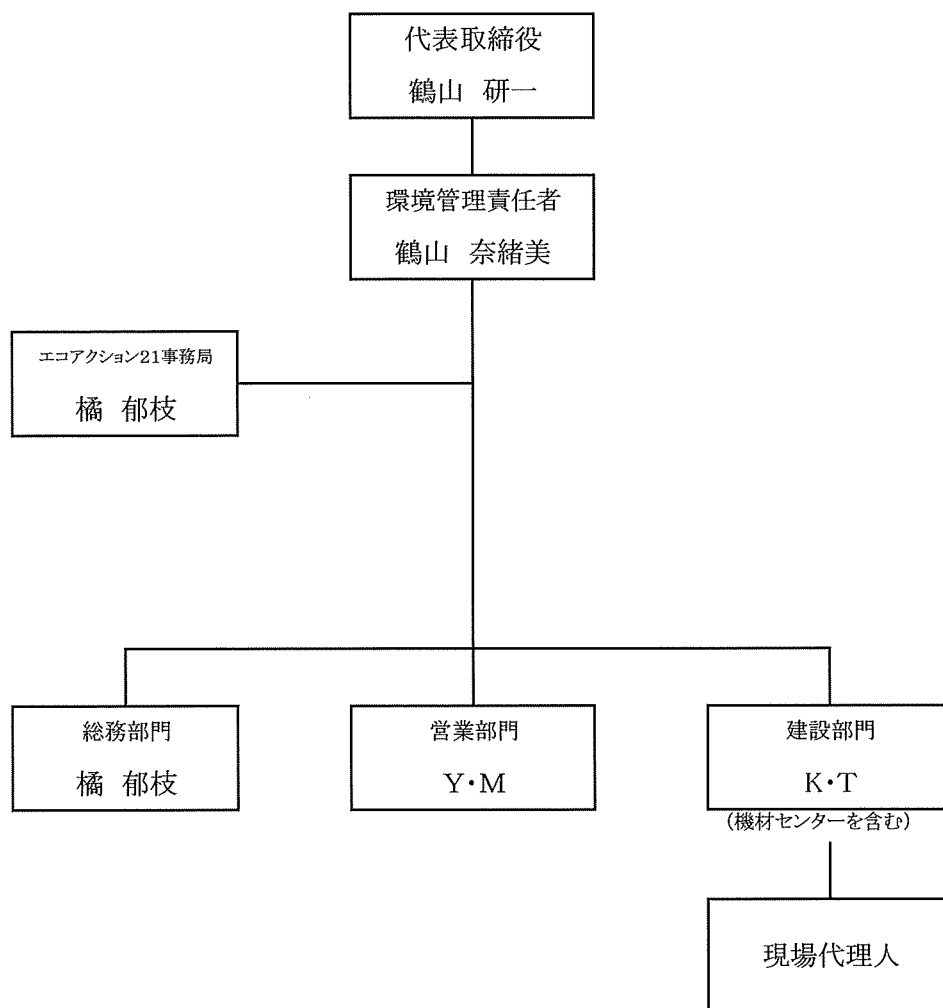
6) 事業年度

期首: 6月1日 期末: 5月31日

7) 事業規模

活動規模	単位	R4年度	R5年度
事業年度	-	R4.6.1~R5.5.31	R5.6.1~R6.5.31
売上高	百万円	455	363
従業員	人	15	14
床面積	m ²	2374.24	2374.24
(本 社)	m ²	131.24	131.24
(機材センター)	m ²	2243	2243

2-2・実施体制



担当者氏名	活動内容詳細
【代表取締役】 鶴山 研一	- 環境経営方針の作成 - 環境経営目標及び環境経営計画の承認 - 環境経営システムの見直し及び評価、指示 - 全体の把握
【環境管理責任者】 鶴山 奈緒美	- 環境経営システムの構築、維持の責任と権限 - 環境経営レポートの作成 - 環境経営の監視
【EA21事務局】 橋 郁枝	- 社員に対する環境意識の向上教育 - EA21文書及び記録の管理と保管
【営業部門】 Y・M	営業窓口
【建設部門】 K・T	- 各現場の教育 - 実地の確認及び報告 - 機材センターの重機、機械保管・管理
現場代理人	現場管理

3-1. 環境経営目標

本社(事務所)の目標設定

対象期間

項 目	基準年 令和4年度	取組み内容	令和5年度 目標値	令和6年度 目標値	令和7年度 目標値
二酸化炭素の削減	電力の削減	1.昼食時及び不使用部屋消灯 2.パソコン電源OFF 3.エアコンの設定温度を守る 4.無駄な残業をしない	基準年に対して 1%削減	基準年に対して 2%削減	基準年に対して 3%削減
	(kWh)		14,955.9	14,804.9	14,653.8
	CO2換算(kg-CO2)		6,909.6	6,839.8	6,770.0
	ガソリンの削減		基準年に対して 1%削減	基準年に対して 2%削減	基準年に対して 3%削減
	(L)	1.エコ運転の実施 2.法定速度を守る 3.定期的な車両点検 4.急発進、急加速、急ブレーキの禁止	1,756.7	1,738.9	1,721.2
	CO2換算(kg-CO2)		4,075.5	4,034.4	3,993.2
	灯油の削減		基準年に対して 1%削減	基準年に対して 2%削減	基準年に対して 3%削減
	(L)		0.0	0.0	0.0
	CO2換算(kg-CO2)		0.0	0.0	0.0
	CO2排出量(kg-CO2)合計		10,985.1	10,874.2	10,763.2
廃棄物	廃棄物の削減	1.分別収集をして廃棄する 2.裏紙の再利用 3.再利用できるものはリサイクルに出す	基準年に対して 1%削減	基準年に対して 2%削減	基準年に対して 3%削減
	一般廃棄物(kg)		99.3	98.3	97.3
水	水の削減	1.水道水を出しすぎない 2.節水表示を行う	基準年に対して 1%削減	基準年に対して 2%削減	基準年に対して 3%削減
	(m ³)		47.5	47.0	46.6
グリーン購入	グリーン商品購入	1.グリーン商品のデータを収集 2.グリーン商品の購入を推進する			
	(品目)		25点以上	25点以上	25点以上
地域貢献活動	地域貢献活動	1.地域近辺の清掃活動 2.地域活動への参加			
	(回/年)		4	4	4

建設現場の目標設定

対象期間

項 目	基準年 令和4年度	取組み内容	令和5年度 目標値	令和6年度 目標値	令和7年度 目標値
二酸化炭素の削減	電力の削減	1.昼食時及び不使用部屋消灯 2.パソコン電源OFF 3.エアコンの設定温度を守る 4.無駄な残業をしない	基準年に対して 1%削減	基準年に対して 2%削減	基準年に対して 3%削減
	(kWh)		9,433.7	9,338.4	9,243.1
	CO2換算(kg-CO2)		4,358.4	4,314.4	4,270.3
	ガソリンの削減		基準年に対して 1%削減	基準年に対して 2%削減	基準年に対して 3%削減
	(L)	1.エコ運転の実施 2.法定速度を守る 3.定期的な車両点検 4.急発進、急加速、急ブレーキの禁止	4,120.1	4,078.5	4,036.8
	CO2換算(kg-CO2)		9,558.5	9,462.0	9,365.4
	灯油の削減		基準年に対して 1%削減	基準年に対して 2%削減	基準年に対して 3%削減
	(L)		0.0	0.0	0.0
	CO2換算(kg-CO2)		0.0	0.0	0.0
	軽油の削減	1.エコ運転の実施 2.法定速度を守る 3.定期的な車両点検 4.急発進、急加速、急ブレーキの禁止	基準年に対して 1%削減	基準年に対して 2%削減	基準年に対して 3%削減
	(L)		33,004.0	32,670.7	32,337.3
	CO2換算(kg-CO2)		85,150.3	84,290.2	83,430.1
	CO2排出量(kg-CO2)合計		99,067.2	98,066.5	97,065.9
産業廃棄物(t)		1.分別収集をして廃棄する 2.裏紙の再利用 3.再利用できるものはリサイクルに出す	基準年に対して 1%削減	基準年に対して 2%削減	基準年に対して 3%削減
			3,980.7	3,940.5	3,900.3
環境配慮施工	環境に配慮した施工 (事故ゼロ、手戻りゼロ)	1.危険防止活動を実施させる 2.手戻り、打合せを綿密にする	0	0	0

注: CO2の排出量計算の購入電力の排出係数は九州電力のR4年度の調整後排出係数0.462kg-CO2/kwhを用いた

3-2. 環境経営計画

本社(事務所)の経営計画

(令和5年度 対象期間 : R5年6月1日～R6年5月31日)

1、二酸化炭素排出量の削減

	本 社 実施責任者	活 動 手 段	活動期間
電気使用量の 削減	責任者 鶴山奈緒美	①不要電力の消費抑制(昼休み、廊下・トイレ・不在箇所等)	通年
		②パソコンの電源OFF	通年
		③室内空調設備 夏期:26℃設定 冬期:22℃設定	通年
		④無駄な残業をしない	通年
燃料消費の 削減	責任者 鶴山奈緒美	①エコ運転の実施	通年
		②法定速度を守る	通年
		③定期的な車両点検	通年
		④急発進、急加速、急ブレーキの禁止	通年

2、廃棄物の発生の抑制、リサイクル活動の推進

	本 社 実施責任者	活 動 手 段	活動期間
廃棄物の 削減	責任者 鶴山奈緒美	①事務所ゴミ分別を徹底し、リサイクルに努める	通年
		②ペーパーレスの推進(メールの活用、データの電子化)	通年
		③使用済紙の再利用(コピー裏紙、封筒・ファイルの再利用)	通年

3、節水活動

	本 社 実施責任者	活 動 手 段	活動期間
排水量(給水量) の削減	責任者 鶴山奈緒美	①節水運動の推進(ポスターの提示)	通年
		②水道利用時の注意活動	通年

4、グリーン商品購入

	本 社 実施責任者	活 動 手 段	活動期間
グリーン商品購入	責任者 鶴山奈緒美	①グリーン商品購入のデータ収集	通年
		②グリーン商品購入	通年

5、地域貢献活動

	本 社 実施責任者	活 動 手 段	活動期間
地域貢献活動	責任者 鶴山奈緒美	①地域貢献活動の実施 (4月チューリップ祭り 7月山笠 10月相撲大会・コスモス祭り)	通年

建設現場の経営計画

(令和5年度 対象期間 : R5年6月1日～R6年5月31日)

1、二酸化炭素排出量の削減

	現 場 実施責任者	活 動 手 段	活動期間
電気使用量の 削減	現場代理人	①不要電力の消費抑制(昼休み、廊下・トイレ・不在箇所等)	通年
		②パソコンの電源OFF	通年
		③室内空調設備 夏期:26℃設定 冬期:22℃設定	通年
		④無駄な残業をしない	通年
燃料消費の 削減	現場代理人	①エコ運転の実施	通年
		②法定速度を守る	通年
		③定期的な車両点検	通年
		④急発進、急加速、急ブレーキの禁止	通年

2、産業廃棄物の発生の抑制、リサイクル活動の推進

	現 場 実施責任者	活 動 手 段	活動期間
廃棄物の削減	現場代理人	①産業廃棄物の分別(金属くず、廃プラ、その他不燃ごみに分別)	通年

3、環境配慮施工

	現 場 実施責任者	活 動 手 段	活動期間
環境配慮施工	現場代理人	①危険防止活動の実施	通年
		②手戻り・打合せを綿密にする	通年

3-3. 環境経営目標の実績(令和5年6月～令和6年5月)

本社(事務所)

項 目	基準年 令和4年度	取組み内容	令和5年度 目標値	令和5年度 実績値	達成度	評価
二酸化炭素の削減	電力の削減	1.昼食時及び不使用部屋消灯 2.パソコン電源OFF 3.エアコンの設定温度を守る 4.無駄な残業をしない	基準年に対して 1%削減		100.3%	○
	(kWh)	15,107.0	14,955.9	14,916.0		
	CO2換算(kg-CO2)	6,979.4	6,909.6	6,891.2		
	ガソリンの削減	1.エコ運転の実施 2.法定速度を守る 3.定期的な車両点検 4.急発進、急加速、急ブレーキの禁止	基準年に対して 1%削減		146.5%	○
	(L)	1,774.4	1,756.7	1,198.8		
	CO2換算(kg-CO2)	4,116.7	4,075.4	2,781.3		
	灯油の削減	1.石油ストーブの適正な使用	基準年に対して 1%削減		-	-
	(L)		0.0	0.0		
	CO2換算(kg-CO2)		0.0	0.0		
CO2排出量(kg-CO2)合計			10,985.0	9,672.5	113.6%	○
廃棄物	廃棄物の削減	1.分別収集をして廃棄する 2.裏紙の再利用 3.再利用できるものはリサイクルに出す	基準年に対して 1%削減		100.5%	○
	一般廃棄物(kg)	100.3	99.3	98.8		
水	水の削減	1.水道水を出しすぎない 2.節水表示を行う	基準年に対して 1%削減		118.8%	○
	(m ³)	48.0	47.5	40.0		
グリーン商品購入	グリーン商品購入 (品目)	1.グリーン商品のデータを収集する 2.グリーン商品の購入を推進する	25点以上	25点	100.0%	○
地域貢献活動	地域貢献活動 (回/年)	1.地域近辺の清掃活動 2.地域活動への参加	4	4	100.0%	○

建設現場

項 目	基準年 令和4年度	取組み内容	令和5年度 目標値	令和5年度 実績値	達成度	評価
二酸化炭素の削減	電力の削減	1.昼食時及び不使用部屋消灯 2.パソコン電源OFF 3.エアコンの設定温度を守る 4.無駄な残業をしない	基準年に対して 1%削減		170.9%	○
	(kWh)	9,529.0	9,433.7	5,520.0		
	CO2換算(kg-CO2)	4,402.4	4,358.4	2,550.2		
	ガソリンの削減	1.エコ運転の実施 2.法定速度を守る 3.定期的な車両点検 4.急発進、急加速、急ブレーキの禁止	基準年に対して 1%削減		98.7%	×
	(L)	4,161.7	4,120.0	4,175.8		
	CO2換算(kg-CO2)	9,655.1	9,558.5	9,687.7		
	灯油の削減	1.石油ストーブの適正な使用	基準年に対して 1%削減		-	-
	(L)		0.0	0.0		
	CO2換算(kg-CO2)		0.0	0.0		
	軽油の削減	1.エコ運転の実施 2.法定速度を守る 3.定期的な車両点検 4.急発進、急加速、急ブレーキの禁止	基準年に対して 1%削減		198.4%	○
	(L)	33,337.4	33,003.9	16,631.1		
	CO2換算(kg-CO2)	86,010.4	85,150.1	42,908.3		
CO2排出量(kg-CO2)合計		100,067.9	99,067.0	55,146.2	179.6%	○
産業廃棄物(t)		1.分別して廃棄またはリサイクルする	基準年に対して 1%削減		196.1%	○
		4,020.9	3,980.6	2,030.2		
環境配慮施工	環境に配慮した施工 (事故ゼロ手戻りゼロ)	1.危険防止活動を実施させる 2.手戻り、打合せを綿密にする	0	0	100%	○

4-1.環境経営の取組評価(令和5年6月～令和6年5月)

本社・作業所(現場含む)総合記載にて評価する。

項 目		取組み内容	環境方針	判定	活動状況の評価
二酸化炭素の削減	電力の削減	1. 昼食時及び不使用部屋消灯	CO2排出削減	◎	・節電の取組みは徹底していた。
		2. パソコン電源OFF		◎	・取組みは徹底していた。
		3. エアコンの設定温度を守る		△	・設定温度の変更使用があった。
		4. 無駄な残業をしない		◎	・残業がなくなった。
	ガソリンの削減	1. エコ運転の実施	CO2排出削減	◎	・各車両にエコ運転ステッカーを掲示。
		2. 法定速度を守る		◎	・出発前の安全運転確認。
		3. 定期的な車両点検		◎	・出発前の日常車両点検確認。
		4. 急発進、急加速、急ブレーキの禁止		◎	・昼休み稼動していない時のアイドリングストップの取組。
	軽油の削減	1. エコ運転の実施	CO2排出削減	◎	・軽油は現場でしか使用しない。
		2. 法定速度を守る		◎	
		3. 定期的な車両点検		◎	・出発前の安全運転確認。
		4. 急発進、急加速、急ブレーキの禁止		◎	・出発前の日常車両点検確認。
	灯油の削減	1. 石油ストーブの適正な使用	CO2排出削減	◎	・現場でも使わなかった。
廃棄物	廃棄物の削減	1. 分別収集をして廃棄する	廃棄物削減	◎	・廃棄物を排出する場合は分別作業を行っている。
		2. 裏紙の再利用		◎	・社内用での再利用が徹底している。
		3. 再利用できるものはリサイクルに出す		◎	・空き箱も分解して使っている。
水	水道の削減	1. 水道水を出しすぎない	節水	◎	・洗車使用が少なくなった。
		2. 節水表示を行う		◎	・各蛇口に標示。
グリーン商品購入	グリーン商品購入	1. グリーン商品購入のデータ収集 2. グリーン商品購入を行う	グリーン商品購入	◎	・グリーン商品購入の通販を利用している。 ・消耗品はグリーン商品購入を行っている。
地域貢献活動	地域貢献活動	1. 公共の場所の清掃活動 2. 地域活動への参加	企業の社会的責任	○	・会社周辺、地域周辺清掃活動実施
環境配慮施工	環境に配慮した施工	1. 事故防止 2. 手戻り防止	環境配慮施工	◎	・事故防止活動の実施 ・手戻り防止活動の実施

◎:活動計画に従って活動が来ている。 ○:活動計画に従ってほぼ活動来ている。 △:ほぼ活動は来ているが、取組に努力が必要。 ▲:ある程度しか活動が来ていない。 ×:活動が来ていない。

4-2. 次年度の環境経営計画

本社(事務所)の経営計画

(令和6年度 対象期間 : R6年6月1日～R7年5月31日)

1、二酸化炭素排出量の削減

	本 社 実施責任者	活 動 手 段	活動期間
電気使用量の 削減	責任者 鶴山奈緒美	①不要電力の消費抑制(昼休み、廊下・トイレ・不在箇所等)	通年
		②パソコンの電源OFF	通年
		③室内空調設備 夏期:26℃設定 冬期:22℃設定	通年
		④無駄な残業をしない	通年
燃料消費の 削減	責任者 鶴山奈緒美	①エコ運転の実施	通年
		②法定速度を守る	通年
		③定期的な車両点検	通年
		④急発進、急加速、急ブレーキの禁止	通年

2、廃棄物の発生の抑制、リサイクル活動の推進

	本 社 実施責任者	活 動 手 段	活動期間
廃棄物の 削減	責任者 鶴山奈緒美	①事務所ゴミ分別を徹底し、リサイクルに努める	通年
		②ペーパーレスの推進(メールの活用、データの電子化)	通年
		③使用済紙の再利用(コピー裏紙、封筒・ファイルの再利用)	通年

3、節水活動

	本 社 実施責任者	活 動 手 段	活動期間
排水量(給水量) の削減	責任者 鶴山奈緒美	①節水運動の推進(ポスターの提示)	通年
		②水道利用時の注意活動	通年

4、グリーン商品購入

	本 社 実施責任者	活 動 手 段	活動期間
グリーン商品購入	責任者 鶴山奈緒美	①グリーン商品購入のデータ収集	通年
		②グリーン商品購入	通年

5、地域貢献活動

	本 社 実施責任者	活 動 手 段	活動期間
地域貢献活動	責任者 鶴山奈緒美	①地域貢献活動の実施 (4月チューリップ祭り 7月山笠 10月相撲大会・コスモス祭り)	通年

建設現場の経営計画

(令和6年度 対象期間 : R6年6月1日～R7年5月31日)

1、二酸化炭素排出量の削減

	現 場 実施責任者	活 動 手 段	活動期間
電気使用量の 削減	現場代理人	①不要電力の消費抑制(昼休み、廊下・トイレ・不在箇所等)	通年
		②パソコンの電源OFF	通年
		③室内空調設備 夏期:26℃設定 冬期:22℃設定	通年
		④無駄な残業をしない	通年
燃料消費の 削減	現場代理人	①エコ運転の実施	通年
		②法定速度を守る	通年
		③定期的な車両点検	通年
		④急発進、急加速、急ブレーキの禁止	通年

2、産業廃棄物の発生の抑制、リサイクル活動の推進

	現 場 実施責任者	活 動 手 段	活動期間
廃棄物の削減	現場代理人	①産業廃棄物の分別(金属くず、廃プラ、その他不燃ごみに分別)	通年

3、環境配慮施工

	現 場 実施責任者	活 動 手 段	活動期間
環境配慮施工	現場代理人	①危険防止活動の実施	通年
		②手戻り・打合せを綿密にする	通年

5. 環境関連法規への違反、訴訟との有無

当社に適用される環境関連法規(廃掃法、騒音・振動規制法等)の違反はありませんでした。

また、関係機関等からの指摘、利害関係者からの訴訟等ありませんでした。

6. 代表者による全体の取組状況の評価及び見直しの結果・指示

〔評価〕

1. 自社工事敷地内にて他社の工事があり、その従業員が亡くなられる事故が発生、そのため公共工事の入札全てを辞退した。
2. 上記の件で工事の受注が減ったため売上の減少とともに電気、燃料、廃棄物の減少につながった。
3. 建設現場でのガソリン使用のみ達成できなかった。
これは距離のある新宮町の現場へガソリン車を使用したことが考える。
4. 解体工事や建替工事の受注が減少したため工事現場から出る産業廃棄物の量もかなり減った。
5. 環境経営目標に対する活動は、事務所では既に達成できている。
6. 整理、整頓は良く出来ている。

〔見直し〕

1. さらなる受注確保を目指す
2. 技術力を高め、利益確保に繋げる
3. 事故防止や苦情防止に努める
4. 適切な施工管理を行う
5. 評価点向上を目指す
6. 継続して整理整頓を行う

エコ活動はすでに習慣となっているが、今後さらにエコな活動を考えていきたい。



®環境省

エコアクション21



認証・登録証

認証・登録番号

0008389

認証・登録事業者

株式会社大和総合建設

福岡県北九州市八幡西区則松7丁目3番18号

事業活動

土木及び建築工事業、造園工事業、解体工事業

対象事業所

本社、機材センター

認証・登録日

2012年6月13日

更新・登録日

2024年6月13日

有効期限

2026年6月12日

上記事業者は「エコアクション21ガイドライン2017年版」(環境省)の
要求事項に適合していることを証します。

一般財団法人 持続性推進機構

理事長

森本英香



COPY COPY COPY COPY